

1 交流事業

(1) 第16回農業総合センターまつり

新型コロナウイルス感染症拡大以降、4年ぶりに通常開催した。

会場	開催月日	入場者数	内 容
本部	9/ 1(金)～ 2(土)	1,703 人 490 人(1 日) 1,213 人(2 日)	セミナー(農業技術、家庭菜園、有機農業)、センターツアー、農業技術相談、研究成果PR、クイズコーナー(玄米、大豆の粒数当て、1日に必要な野菜)、県内で問題となっている病害虫の展示、楽しい科学体験コーナー、農業機械・資材、動物愛護コーナー、キッチンカー
果樹研究所	9/ 8(金)	435 人	技術移転セミナー、技術・就農相談、研究成果展示、ほ場案内、農産物販売

(2) 農的楽しみセミナー 開催なし

(3) 子どもアグリ科学教室 開催なし

(4) イモ掘り体験学習 開催なし

(5) 第14回田んぼの学校 ※ 郡山市立高倉小学校の5年生、6年生児童を対象とした。

回	月 日	内 容	講 師	参加人数
1	5/22	講義「米作りについて1」 実習「田植え」	作物園芸部稲作科 新妻 和敏	6名
2	6/23	講義「米作りについて2」 実習「田車による除草作業」	作物園芸部稲作科 新妻 和敏	6名
-	7/ 7	番外編～田んぼの生き物観察～	安全農業推進部指導・有機認証課 齋藤 伸考	9名*
3	10/10	実習「稲刈りとはせ掛け作業」	作物園芸部稲作科 新妻 和敏	5名
4	11/ 6	講義・実習「お米の食べ比べ」	作物園芸部品種開発科 薄 瑤子	6名

*1、2年生8名含む

(6) 農業総合センター農業短期大学の取組

回	月 日	内 容	講 師	参加人数
1	5/22	サツマイモ苗の植付体験(中島村立中島幼稚園)	川島史寛	82名
2	5/16	サツマイモ苗の植付体験(認定こども園ポプラの木)	川島史寛	32名
3	10/30	サツマイモ苗の収穫体験(中島村立中島幼稚園)	川島史寛	82名
4	10/18	サツマイモ苗の収穫体験(認定こども園ポプラの木)	川島史寛	92名
5	4/17	果樹園見学(認定こども園ポプラの木)	阿部兼太郎	32名
6	7/14	果樹園見学(認定こども園ポプラの木)	阿部兼太郎	31名
7	8/30	果樹園見学(認定こども園ポプラの木)	遠藤敦史	32名
8	10/ 3	果樹園見学(認定こども園ポプラの木)	阿部兼太郎	31名
9	3/13	果樹園見学(認定こども園ポプラの木)	阿部兼太郎	27名
10	8月～ 11月	講義 矢吹町との連携 実習 フロンティア農園(野菜作り)6回	猪狩 勉	93名

2 視察見学者の受入状況

月	本部					果樹研究所					畜産研究所				
	団体数				人数	団体数				人数	団体数				人数
	県内	県外		計		県内	県外		計		県内	県外		計	
		国内	国外		国内		国外	国内		国外					
4月	0	0	3	3	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	2	0	0	2	2	0	3	0	3	6	0	0	0	0	0
6月	6	4	1	11	185	2	3	0	5	147	0	0	0	0	0
7月	7	10	0	17	217	3	11	0	14	183	0	0	0	0	0
8月	1	2	1	4	78	3	7	0	10	180	1	0	0	1	1
9月	3	2	0	5	75	1	2	0	3	13	12	0	0	12	12
10月	4	5	1	10	189	2	6	0	8	95	0	0	0	0	0
11月	5	12	0	17	229	4	2	0	6	19	0	0	0	0	0
12月	1	2	0	3	58	1	2	0	3	113	0	0	0	0	0
1月	3	0	2	5	50	4	2	0	6	33	0	0	0	0	0
2月	1	1	2	4	38	1	2	0	3	20	0	0	0	0	0
3月	2	0	1	3	25	1	2	0	3	40	0	0	0	0	0
計	35	38	11	84	1,164	22	42	0	64	849	2	0	0	2	13
月	会津地域研究所					浜地域研究所					浜地域農業再生研究センター				
	団体数				人数	団体数				人数	団体数				人数
	県内	県外		計		県内	県外		計		県内	県外		計	
		国内	国外		国内		国外	国内		国外					
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	11
7月	1	1	0	2	25	1	0	0	1	15	0	0	0	0	0
8月	1	0	0	1	26	2	0	0	2	25	2	0	0	2	11
9月	0	0	0	0	0	0	1	0	1	20	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	30
11月	0	1	0	1	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
1月	0	1	0	1	25	0	0	0	0	0	0	1	0	1	8
2月	1	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	4	0	7	115	3	1	0	4	60	4	3	0	7	64
月	総計														
	団体数				人数										
	県内	県外		計											
		国内	国外												
4月	0	1	3	4	20										
5月	2	3	0	5	8										
6月	9	7	1	17	343										
7月	36	22	0	34	440										
8月	34	9	1	20	321										
9月	5	5	0	10	120										
10月	7	11	1	19	314										
11月	39	15	0	24	278										
12月	2	5	0	27	173										
1月	32	4	2	13	116										
2月	10	3	2	8	65										
3月	5	3	1	7	67										
計	181	84	11	168	2,265										

注1) 人数は個人見学者と団体見学者の合計。畜産研究所は沼尻分場を含む。
 注2) オンラインツアーへの対応含む(本部)。

3 施設の利用状況

(1) 多目的ホール、大会議室

ア 件数及び利用者数

月	農業関係		一般		県関係		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	2	35	3	230	7	280	12	545
5月	5	285	12	855	8	390	25	1,530
6月	7	510	7	330	18	740	32	1,580
7月	11	520	15	1,160	9	523	35	2,203
8月	6	570	11	750	6	230	23	1,550
9月	1	100	11	495	10	518	22	1,113
10月	4	380	13	1,196	5	305	22	1,881
11月	3	155	11	1,025	16	910	30	2,090
12月	4	161	7	590	10	595	21	1,346
1月	1	80	1	25	13	782	15	887
2月	9	695	0	0	17	818	26	1,513
3月	3	160	2	480	6	260	11	900
合計	56	3,651	93	7,136	125	6,351	274	17,138

イ 会場別（多目的ホール）

月	農業関係		一般		県関係		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	0	0	3	230	4	185	7	415
5月	1	55	7	625	2	60	10	740
6月	2	230	4	270	5	360	11	860
7月	3	180	5	610	5	410	13	1,200
8月	0	0	7	530	2	110	9	640
9月	1	100	3	220	5	330	9	650
10月	3	300	7	690	3	250	13	1,240
11月	2	140	5	790	6	540	13	1,470
12月	2	120	4	460	4	330	10	910
1月	1	80	0	0	8	532	9	612
2月	8	630	0	0	7	324	15	954
3月	1	100	2	480	3	160	6	740
合計	24	1,935	47	4,905	54	3,591	125	10,431

ウ 会場別（大会議室）

月	農業関係		一般		県関係		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	2	35	0	0	3	95	5	130
5月	4	230	5	230	6	330	15	790
6月	5	280	3	60	13	380	21	720
7月	8	340	10	550	4	113	22	1,003
8月	6	570	4	220	4	120	14	910
9月	0	0	8	275	5	188	13	463
10月	1	80	6	506	2	55	9	641
11月	1	15	6	235	10	370	17	620
12月	2	41	3	130	6	265	11	436
1月	0	0	1	25	5	250	6	275
2月	1	65	0	0	10	494	11	559
3月	2	60	0	0	3	100	5	160
合計	32	1,716	46	2,231	71	2,760	149	6,707

(2) 開放実験室

(利用件数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	2	1	2	0	0	9	27	16	4	0	2	0	63

(3) 図書室
ア受入れ書籍類

項目	冊数
図書類	38冊
雑誌類	242冊
資料類	57冊

イ県民貸出冊数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出者数	3	4	2	7	3	1	2	0	6	0	1	1	30
貸出冊数	3	5	2	18	4	1	3	0	13	0	4	2	55

4 研究成果の発表

(1) 学会等研究発表

No	所属	発表、講演者	演題	名称等	年月
1	安全農業推進部	藤田剛輝 日下部翔平	福島県におけるリンゴ褐斑病の初発時期の早期化と一次感染期の推定	日本植物病理学会東北部会	2023.9
2		藤田剛輝 小松健太郎	フレールモアを用いた落葉処理によるナシ黒星病に対する防除効果	日本植物病理学会九州部会	2023.11
3		藤田剛輝 瀧田誠一郎 小松健太郎	福島県におけるナシ黒星病の発生状況と殺菌剤の削減に向けた試験研究について	令和5年度果樹研究会	2024.2
4		金澤 優紀 東條 浩幸	福島県におけるイネカメムシの発生と被害	第77回北日本病害虫研究発表会	2024.2
5		瀧田誠一郎 藤田 剛輝	福島県におけるナシ黒星病の秋型病斑の発生について	第77回北日本病害虫研究発表会(ポスター発表)	2024.2
6		藤田剛輝 瀧田誠一郎	福島県におけるナシ黒星病の感染危険度の地域特性解析の試み	第77回北日本病害虫研究発表会	2024.2
7	企画経営部	廣瀬 允康 萩原 瞳 成田 元樹	豪雪地帯における複数獣種に対応した柵の検討登耐雪性評価	令和5年度(第66回)東北農業試験研究発表会	2023.8
8		池田 健一 小貫 恵	農業用水利施設管理省力化ロボットの開発	2023年度(第64回)農業農村工学会東北支部岩手大会	2023.11
9	生産環境部	前原 瞳 山田 真孝	営農管理支援ソフトを用いた福島県浜通り地域の農業経営体における防除実態の把握	第77回北日本病害虫研究会	2024.2
10		堀越 紀夫 佐藤 優平 穴戸 邦明	ユーカリに発生した <i>Stemphylium</i> sp. による斑点落葉病(新称)について	第77回北日本病害虫研究会	2024.2
11		井倉 将人 藤村 恵人 八代沙絵子 大越 聡 湯田美菜子 齋藤 正明	福島県内農地(水田および畑地)における農作物および土壌中放射性セシウム濃度変動	日本土壌肥料学会 2023年度愛媛大会	2023.9
12	作物園芸部	大寺 真史 吉川 学	福島県における秋播性小麦品種の単収を高める栽培方法の検討	日本作物学会第257回講演会	2024.3
13		横山亮平 米澤千夏 松波寿典 高村光輝 天谷香織 市川健 佐藤慶治 齋藤正頼 鈴木幸雄	ドローンリモートセンシングによる施肥量の異なる乾田直播水稻圃場の観測	第74回リモートセンシング学会(ポスター発表)	2023.6

No	所属	発表、講演者	演題	名称等	年月
14	作物園芸部	渡邊洋一 笹川正樹 渡邊和弘	福島県における雑草イネ防除対策	日本作物学会東北談話 会第 66 講演会	2023. 8
15		松波寿典 屋比久貴之 小野寺恒雄 小野寺博稔 佐々木周平 新妻和敏 渡邊洋一 長島泰一 山崎哲	疎播疎植ペースト 2 段施肥による水稻栽培 法	日本作物学会第 257 回 講演会	2024. 3
16		八木田靖司	福島県における秋まきタマネギ直播栽培 の雑草防除体系の検討	第 66 回東北農業試験研 究発表会	2023. 8
17	果樹研究所	日下部翔平 藤田 剛輝	福島県における多目的防災網設置による モモせん孔細菌病の防除効果	日本植物病理学会東北 部会	2023. 9
18		日下部翔平	モモせん孔細菌病の物理的な防除対策	令和 5 年度果樹病害研 究会	2024. 2
19		日下部翔平 七海 隆之	雨よけハウスの継続設置によるモモせん 孔細菌病の発生抑制効果と防除薬剤削 減の検討	第 77 回北日本病害虫 研究発表会	2024. 2
20		小松健太郎 日下部翔平	リンゴ褐斑病の二次感染期におけるピラジ フルミド水和剤の防除効果	第 77 回北日本病害虫研 究発表会	2024. 2
21		日下部翔平	モモせん孔細菌病に対するセルロースナノ ファイバーの防除効果	令和 6 年度日本植物病 理学会大会	2024. 3
22		中村 傑 高橋 佳大 中村 淳	リンゴ園における下草管理及び気門封鎖 剤を活用した防除体系がハダニ類及びカ ブリダニ類の発生に及ぼす影響	第 27 回農林害虫防除研 究会和歌山大会	2023. 8
23		中村 傑	福島県の果樹栽培におけるカイガラムシ 類の被害と対策	令和 5 年度果樹虫害研 究会	2024. 2
24		中村 傑	福島県におけるハダニ類の防除	東京農業大学総合研 究所研究会生物的防除部 会 2023 年度第 3 回オン ライン講演会	2024. 2
25		中村 傑 高橋 佳大 中村 淳	リンゴにおけるネオニコチノイド系殺虫剤 削減防除体系が害虫及び天敵の発生に 与える影響	第 77 回北日本病害虫研 究発表会	2024. 2
26		馬目 里沙 大森 千明 中村 傑 高橋 佳大 中村 淳	福島県相馬市のナン園におけるチャノキイ ロアザミウマの発生活長および被害実態	第 77 回北日本病害虫研 究発表会	2024. 2
27		中村 傑 高橋 佳大 中村 淳	福島県のモモ栽培におけるウメシロカイガ ラムシとクワシロカイガラムシの同時防除 の検討	日本昆虫学会第 84 回大 会・第 68 回日本応用動物 昆虫学会大会合同大会	2024. 3
28		高橋佳大 中村 淳 中村 傑	ツヤハダゴマダラカミキリの街路樹におけ る発生活長およびリンゴに対する寄生リス ク調査(第 2 報)	第 77 回北日本病害虫研 究発表会	2024. 2
29		高橋 佳大 中村 傑 中村 淳	ツヤハダゴマダラカミキリのリンゴとトチノ キに対する選好性の調査	日本昆虫学会第 84 回大 会・第 68 回日本応用動 物昆虫学会大会合同大 会	2024. 3
30		畜産研究所	原 恵	福島県の肉用牛復興に向けた畜産研究 所の取組	第 60 回肉用牛研究会

No	所属	発表、講演者	演題	名称等	年月
31	会津地域研究所	小森 秀雄 平山 孝	エゴマ在来種の特性	第 66 回日本作物学会東北談話会	2023. 8
32	浜地域研究所	三田村敏正	福島県における外来カミキリムシの発生状況と対策	東北昆虫学会第 4 回大会	2023. 9
33		三田村敏正 高橋 賢臣 吉田 裕介 東崎昭弘 本多 貴之	天蚕が産出する絹糸への放射性セシウムの濃縮動態解明のための絹糸腺発育調査	第 28 回日本野蚕学会大会	2023. 10
34		佐藤弘一	水稻作柄解析試験データを利用した「天のつぶ」の特性把握	日本作物学会東北談話会	2023. 8
35		岡田 将幸 百田 佐多 生吉田 武 谷垣 実 齋藤 隆 平山 孝 佐藤 優平 浅枝 諭史 星 典宏	土壌放射性セシウムの簡易深度分布測定法	第 60 回アイソトープ・放射線研究発表会	2023. 7
36	浜地域農業再生研究センター	松岡 宏明 久保 堅司 平山 孝 菅野 拓朗 佐藤 孝	福島県浜通り地域における除染後農地でのマメ科緑肥を活用したソバ栽培実証	2023 年度日本土壌肥料学会東北支部大会	2023. 7
37		佐藤 優平 山下 善道 稲葉 修武 内藤 裕貴 星 典宏	営農再開地域のストック及びトルコギキョウ栽培における通い農業支援システムの活用と評価	第 66 回 東北農業試験研究発表会	2023. 8
38		山下 善道 内藤 裕貴 佐藤 優平 稲葉 修武 星 典宏	花き栽培ハウスでの栽培状況可視化を目的とした安価なネットワークカメラを用いた画像収集・通知システムの検討	農業環境工学関連学会 2023 年合同大会	2023. 9
39		浅枝 諭史 吉田 雅貴 平山 孝 菊池 幹之 齋藤 隆 八戸 真弓 丸山 隼人 信濃 拓郎	福島県内の農地における放射性物質に関する研究(第 60 報)ー除染後農地における各種野菜のかり施肥による放射性セシウム吸収抑制効果ー	日本土壌肥料学会 2023 年度愛媛大会	2023. 9
40		塚田 祥文 齋藤 隆 平山 孝 松岡 宏明 中尾 淳	田面水および間隙水中 ^{137}Cs 濃度の変化とイネへの移行	日本土壌肥料学会 2023 年度愛媛大会	2023. 9
41		井上 吉雄 吉野 邦彦 古館 正行 丹 優太郎 平山 孝	ハイパースペクトル計測による土壌肥沃度の計量と改善ー圃場内変異解消と炭素貯留量の増強	日本作物学会第 256 回講演会	2023. 9
42		佐藤 優平 堀越 紀夫	ユーカリ斑点落葉病(仮称)に対する罹病性の品種間差及び防除薬剤の探索	第 77 回北日本病害虫研究発表会	2024. 2

No	所属	発表、講演者	演 題	名 称 等	年 月
43	浜地域農業再生研究センター	小椋 智文 木幡 裕介 浅井 元朗	タマネギ秋まき移植栽培におけるベンタゾン液剤の秋冬期処理によるカラシナ防除効果	第27回東北雑草研究会	2024.3
44		藤原 英司 齋藤 隆 浅枝 諭史 矢ヶ崎 泰海	福島県東部における放射性セシウムの降下量及び大気濃度の推移	第25回環境放射能研究会	2024.3
45		松岡 宏明 菅野 拓朗 安藤 利雄 長沼 久雄 平山 孝	福島県浜通りの除染後農地におけるマメ科緑肥ペルシアンクローバを活用したソバ栽培とセイヨウミツバチとの耕蜂連携の実証	復興農学会 2023 年度研究会	2024.3

※ 斜体字は当機関外所属

(2) シンポジウム等講演

No	所属	講演者	内 容	名 称 等	年 月
1	安全農業推進部	二宮 朋子	福島県農業総合センターにおける放射能分析の取組み	第237回農林交流センターワークショップ「食品を対象とした放射能分析(初級者向け)」	2023.11
2	果樹研究所	岡田 初彦	福島県における近年の成果と課題(栽培&育種)	令和5年度寒冷地果樹研究会	2024.1
3		佐久間宣昭	果樹栽培における凍霜害対策	県北地方園芸振興セミナー	2024.2
4	畜産研究所	矢内 伸佳	家畜育種とゲノミック評価	福島大学 農学群 食農学類 講義:「畜産学概論」	2023.7
5		萩原 瞳	福島県の飼料作物の現状と課題	福島大学 農学群 食農学類 講義:「飼料資源学」	2023.7
6		原 恵	福島県の肉用牛の現状と課題	福島大学 農学群 食農学類 講義:「飼料資源学」	2023.7
7		原 恵	県基幹種雄牛「隆福久」号について	令和5年度家畜人工授精業務に係る法令研修会	2024.3
8	浜地域農業再生研究センター	平山 孝	福島県浜通りにおける東日本大震災の影響と農業復興に向けた取組	第4回福島ワークショップ@会津	2023.11
9		浅枝 諭史	浜通りの野菜類の安全性評価に関する研究について	第4回福島ワークショップ@会津	2023.11
10		平山 孝	福島県の除染後農地における営農再開上の課題と対策	F-REIリサーチビジョンセッション(RVS)農林水産分野土壌領域	2023.12
11		平山 孝	除染後農地における緑肥作物活用による畜産堆肥・化成肥料の代替実証(ポスター発表)	エフレイ・フォーラム—環境動態評価を活かしたまちづくり—	2024.2

(3) 学会誌等投稿

No	所属	著 者	題 名	発表誌名	巻(号)頁	年 月
1	生産環境部	Mariko Furukawa, Hitomi Shikano, Yukino Watanabe, Makoto Muto, Daisaku Kaneko, and Shu Taira	Visualization of Nutrients and Functional Compounds of Asparagus (<i>Asparagus officinalis</i> L.) by Imaging Mass Spectrometry	Sensors and Materials	Volume 36, Number 3(1)	2024.3
2	作物園芸部	渡邊洋一 笹川正樹 渡邊和弘	福島県における雑草イネ防除対策	東北作物研究	第66号 P21-22	2023.12

No	所属	著者	題名	発表誌名	巻(号)頁	年月
3	作物園芸部	八木田靖司	福島県における秋まきタマネギ直播栽培の雑草防除体系の検討	東北農業研究	第76号 P71	2023.12
4	果樹研究所	中村 傑 吉田 昂樹 高橋 佳大 中村 淳	ナシ栽培におけるミヤコカブリダニ放飼およびカブリダニ類に対して影響の小さい防除体系がハダニ類およびカブリダニ類の発生に及ぼす影響	北日本病害虫研究会	74:104-111.	2024.12
5		高橋 佳大 中村 傑 中村 淳	ツヤハダゴマダラカミキリの街路樹における発消長およびリンゴに対する寄生リスク調査(第1報)	北日本病害虫研究会	74:100-103.	2024.12
6	会津地域研究所 浜地域研究所	吉岡明良 三田村敏正 大内博文 趙 在翼 松木伸浩 田淵 研	東電福島第一原発事故に伴う帰還困難区域における水田試験地へのアカネ類の迅速な定着	北日本病害虫研究会報	第74号 P56-60	2023.12
7	会津地域研究所 浜地域農業再生 研究センター	小森 秀雄 平山 孝	エゴマ在来種の特性	東北作物研究	第66号 P31-32	2023.12
8	浜地域研究所	佐藤弘一	水稻作柄解析試験データを利用した「天のつぶ」の特性把握	東北作物研究	第66号 P19-20	2023.12
9	浜地域農業 再生研究セ ンター	小椋 智文 木幡 裕介 浅井 元朗	福島県相双地域のタマネギ秋まき移植栽培におけるタマネギ生育期の除草剤処理によるカラシナ防除効果	東北雑草研究会会報誌「東北の雑草」	第22号 P14-17	2023.6
10		佐藤優平 山下善道 稲葉修武 内藤裕貴 星典宏	営農再開地域のストック及びトルコギキョウ栽培における通い農業支援システムの活用と評価	東北農業研究	第76号 91-92	2023.12

※ 斜体字は当機関外所属

(4) 雑誌等投稿

No	所属	著者	題名	発表誌名	巻(号)頁	年月
1	生産環境部	堀越 紀夫	露地ギクの白さび病 挿し穂の温湯処理&感染リスクがわかるフローチャート	現代農業	2023年6月号	2023.6
2	果樹研究所	佐久間宣昭	スマート農業について・防霜対策のための技術開発	信州の果実	No.805 P24-27	2023.6
3		志村 浩雄	福島県 果樹王国は福島にあった	群羊社 土の教え 日本編	P12-13	2023.7
4		中村傑	果樹害虫の最近の動向と防除対策(9)福島県におけるリンゴ害虫の発生動向と防除対策	果実日本	Vol.78 P12-15	2023.10
5		佐久間宣昭	効果的な防霜対策のための凍霜害危険度推定シート	果実日本	Vol.78 P16-18	2023.11
6		佐藤寛人	ジョイントV字樹形によるニホンナシ「甘太」及び「王秋」の早期成園化	果実日本	Vol.79 P58-61	2024.1
7		畜産研究所	萩原 瞳	特定復興再生拠点での飼料作物栽培について	畜産福島	第640号
8	尾形 賢治		酒粕ペレットを給与した豚の食味特性に関する研究	畜産福島	第641号	2023.9
9	吉田 朋恵		農場における野生動物による感染症リスクについて	畜産福島	第642号	2023.11

No	所属	著者	題名	発表誌名	巻(号)頁	年月
10	畜産研究所	小松 一樹	新基幹種雄牛「隆福久」デビュー	畜産福島	第 643 号	2024. 1
11		小松 一樹	福島県種雄牛造成トピックス ～「隆福久」と「姫芝桜」のご紹介～	畜産福島	第 644 号	2024. 3
12	浜地域研究所	三田村敏正 吉田 祐介 高橋 賢臣 ほか	天蚕が産出する絹糸への放射性セシウムの濃縮動態解明のための絹糸腺発育調査	野蚕	No. 93 p. 8.	2023. 12
13		吉田 祐介 三田村敏正 高橋 賢臣 ほか	天蚕(ヤママユ)が産出する絹糸への放射性セシウムの濃縮動態解明—セシウム摂取時のヤママユ幼虫における体内のセシウム残存量について	野蚕	No. 93 p. 10-11.	2023. 12
14		大原理彩子 吉田 祐介 高橋 賢臣 三田村敏正 ほか	福島県の蚕糸業復興に向けて	野蚕	No. 93 p. 9-10.	2023. 12

※ 斜体字は当機関外所属

※ 畜産福島は著者名を所属として投稿

5 刊行物

刊行物名	発行年月	発行部数
令和4年度農業総合センター業務年報	2023. 8	※
令和5年度福島県農業総合センター研究成果集	2024. 3	※
農業総合センターだより 第7号	2023. 6	7,500

※ 農業総合センターホームページに掲載

6 主要作物の生育情報の提供

内容	提供回数	月 日
作況情報※	水稻生育状況 14	6/6、6/13、6/20、6/27、7/4、7/11、7/18、7/25、8/1、8/15、9/5、9/13、9/19、3/25
	大豆生育状況 4	7/24、8/16、9/1、1/12
	麦類生育状況 7	R4年産 12/10、2/15、3/7、3/25、4/4、5/6、8/17 R5年産 12/26、2/20、3/6、3/23、4/3、4/26、5/1、6/6
果樹の生育概況	20	R5 4/1、4/11、4/21、5/1、5/15、6/1、6/15、7/3、7/18、8/1、8/16、9/1、9/15、10/2、10/16、11/1、12/1、 R6 3/1、3/11、3/21

※ 農業総合センターホームページに掲載

7 インターネットによる情報提供

(1) 農業総合センターホームページにおいて、各種技術情報、交流事業の情報等の提供を行った。
ホームページアクセス数(トップページアクセス数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,772	1,684	2,344	2,471	2,718	2,179	1,557	1,450	1,191	1,134	1,393	—	—

※1 ホームページのアクセス件数はボット（プログラムによる自動アクセス）を除いた数としている。

※2 3月のアクセス件数不明のため、合計数とともに未記載とした。

(2) 農業総合センターホームページ内に「ラウンド農ふくしまWeb」を設け、これまで広報誌で発信していた業務やイベント紹介等の情報発信を行った。

令和5年4月～令和6年3月 掲載記事数 13件、ページアクセス数合計 641

(3) 農業総合センター浜地域研究所 Facebook (<https://www.facebook.com/nogyocentre.hama/>)において、情報発信を行った。

令和5年4月～令和6年3月 掲載記事数 8件、リーチ数合計 651

8 マスメディアによる報道

※ 媒体 新：新聞、雑：雑誌、テ：テレビ、イ：インターネット、他：その他

No	媒体	掲載・放送月日	掲載紙・報道局	報道内容	取材対応等
1	新	4/6	日本農業新聞	シャイン花咲かぬ怪～15県で確認 減収でも「原因不明」	果樹研究所
2	新	4/11	福島民報新聞	農業経営の道へ一歩 アグリカレッジ福島入校式	農業短期大学校
3	新	4/16	朝日新聞	東北の花々 世界で咲く	会津地域研究所
4	新	4/21	福島民友新聞	浜通りスマート農業 英自然環境相「参考」知事と会談	企画経営部
5	テ	5/11	テレビユー福島	福島県がモモハモグリガ注意報発表	安全農業推進部
6	新	5/12	福島民報新聞	福島県がモモハモグリガ注意報発表	安全農業推進部
7	新	5/12	福島民友新聞	福島県がモモハモグリガ注意報発表	安全農業推進部
8	新	5/12	農業協同組合新聞	福島県がモモハモグリガ注意報発表	安全農業推進部
9	新	5/13	福島民友新聞	大玉「福、笑い」田植え	農業短期大学校
10	新	5/13	福島民報新聞	「福、笑い」植え笑顔 大玉知事ら普及願い田植え	農業短期大学校
11	新	5/16	読売新聞	コメ新品種 比較へ田植え	作物園芸部
12	新	5/18	日本農業新聞	水稻の苗1400種 一斉に田植え	作物園芸部
13	新	5/25	福島民友新聞	泥んこ田植えに夢中 高倉小 5、6年生	企画経営部
14	新	5/30	日本農業新聞	良食味選定へ 有望系統定植	会津地域研究所
15	新	6/2	日本農業新聞	加盟校が熱戦	農業短期大学校
16	イ	6/5	時事通信	牛の肉質、AIが事前評価＝コスト低減、競争力強化へ	畜産研究所
17	新	6/14	福島民友新聞	本県と農業交流打診 リトアニア大使表敬	安全、企画
18	新	6/21	日本農業新聞	直売実習スタート アグリカレッジ福島	農業短期大学校
19	テ	6/24	福島中央テレビ	アグリカレッジ福島のオープンキャンパスに行こう	農業短期大学校
20	新	6/29	読売新聞	水稻「直播」相双で拡大	企画経営部
21	新	7/2	福島民友新聞	病害から作物を守る 郡山で農業研修会	生産環境部
22	新	7/8	日本農業新聞	収獲機 花蕾大きき判別	企画経営部
23	イ	7/11	福島県の「今」を伝える復興支援ポータルサイト	福島が育てた奇跡の桃「あかつき」	果樹研究所

No	媒体	掲載・放送日	掲載紙・報道局	報道内容	取材対応等
24	新	7/13	日本農業新聞	アグリカレッジで直売(告知板)	農業短期大学校
25	新	7/21	福島民報新聞	学校の特色紹介 アグリカレッジオープンキャンパス	農業短期大学校
26	新	7/27	日本農業新聞	国際協力機構(JICA)筑波センター外国人研修員の県内研修	企画、有機、作物
27	新	7/27	福島民報新聞	「福乃香」生産拡大の集い	作物園芸部
28	新	7/29	福島民報新聞	JICA研修員 本県農業学ぶ	企画、有機、作物
29	雑	8月号	家の光	ルポ・牧場の明日	農業短期大学校
30	新	8/ 2	日本農業新聞	JICA研修員 総合センター視察	企画、有機、作物
31	新	8/ 2	福島民友新聞	カメムシ発生注意報 県病害虫防除所	安全農業推進部
32	新	8/ 8	日本農業新聞	アグリカレッジで直売(告知板)	農業短期大学校
33	新	8/10	日本農業新聞	トルコギキョウ最前線	作物園芸部
34	新	8/11	福島民報新聞	2023年県産米抽出検査始まる	安全農業推進部
35	新	8/12	日本農業新聞	23年産米「五百川」抽出検査始まる	安全農業推進部
36	テ	8/16	福島放送	直売実習(8月9日)における学生の販売準備・販売風景などの紹介	農業短期大学校
37	新	8/19	日本農業新聞	トルコギキョウ栽培法学ぶ	作物園芸部
38	新	8/19	日本農業新聞	トルコギキョウ栽培法学ぶ生産者見学会	作物園芸部
39	イ	8/22	農業協同組合新聞	トマトキバガ県内初確認、特殊法発表	安全農業推進部
40	新	8/23	福島民報新聞	トマトキバガ県内初確認、特殊法発表	安全農業推進部
41	新	8/23	日本農業新聞	トマトキバガ県内初確認、特殊法発表	安全農業推進部
42	新	8/24	福島民友新聞	トマトキバガ県内初確認、特殊法発表	安全農業推進部
43	テ	8/25	NHK	トマトキバガ県内初確認、特殊法発表	安全農業推進部
44	新	8/25	福島民報新聞	農業交流に意欲	作物園芸部
45	新	9/ 2	福島民友新聞	農産物販売や技術相談	企画経営部
46	新	9/ 2	福島民報新聞	農業総合センターまつり	企画経営部
47	新	9/ 7	福島民友新聞	県農業総合センター懇談会	企画経営部
48	新	9/ 7	福島民報新聞	県農業総合センター有識者懇談会	企画経営部
49	新	9/ 8	福島民友新聞	農業総合センターまつり果樹研究所会場	果樹研究所
50	新	9/ 9	福島民友新聞	果樹栽培で研究成果 農業総合センターまつり	果樹研究所
51	新	9/12	朝日新聞	生食ブロッコリー収穫機の開発進む	企画経営部
52	新	9/17	福島民報新聞	農業総合センターまつり	企画経営部
53	新	9/21	福島民報新聞	スマート農業 実用化へ	農業短期大学校
54	テ	9/23	福島中央テレビ	おしえて!キビタン「農業を身近なものに」	企画経営部
55	新	9/28	福島民報新聞	知事ら「福、笑い」稲刈り	農業短期大学校
56	新	9/28	農業協同組合新聞	ハスモンヨトウ誘殺数急増 注意報発表	安全農業推進部
57	新	9/28	福島民報新聞	ハスモンヨトウ誘殺数急増 注意報発表	安全農業推進部
58	新	9/28	福島民友新聞	ハスモンヨトウ誘殺数急増 注意報発表	安全農業推進部
59	テ	10/ 3	NHK	ハスモンヨトウ誘殺数急増 注意報発表	安全農業推進部
60	新	10/ 3	福島民報新聞	論説 県産モモの振興 新品種が開発が急務	果樹研究所
61	テ	10/ 4	福島テレビ	ハスモンヨトウ誘殺数急増 注意報発表	安全農業推進部
62	新	10/18	福島民報新聞	アグリカレッジ福島22日に檸檬祭	農業短期大学校

No	媒体	掲載・放送日	掲載紙・報道局	報道内容	取材対応等
63	新	10/22	福島民報新聞	本宮のT・ユニオンデーリイが最高賞	畜産研究所
64	新	10/25	福島民報新聞	学校祭で野菜やスイーツ販売アグリカレッジ福島	農業短期大学校
65	新	10/29	日本農業新聞	福島県ホルスタイン共進会	畜産研究所
66	新	11/ 5	福島民友新聞	本宮でホルスタイン共進会	畜産研究所
67	新	11/ 7	日本農業新聞	カスミノウ切り花 圧縮包装で輸出	会津地域研究所
68	新	11/ 7	日本農業新聞	病害虫図鑑 樹勢低下、栽培困難に モモせん孔細菌病	果樹研究所
69	テ	11/16	福島放送	米の食味試験パネラー選抜の実施	作物園芸部
70	新	11/21	福島民報新聞	県農業短大施設統合 整備工事の安全願う	農業短期大学校
71	新	11/21	福島民友新聞	農業短期大学校の施設工事安全願う	農業短期大学校
72	新	11/23	福島民報新聞	高校生ら対象に白河で就農相談 ふくしま農業人フェア	農業短期大学校
73	新	11/29	福島民友新聞	コメ食味パネラー選抜へ100人を試験 県農業センター	作物園芸部
74	テ	12/ 1	NHK	米の食味試験の実施	作物園芸部
75	新	12/ 3	福島民報新聞	県鉢花品評会、きょう一般公開	作物園芸部
76	新	12/ 3	福島民友新聞	福島 県鉢花品評会に99点	作物園芸部
77	新	12/12	福島民報新聞	共同でカフェメニュー考案 アグリカレッジ福島と	農業短期大学校
78	新	12/27	福島民友新聞	耐暑性品種開発に注力	作物園芸部
79	新	1/ 9	日本農業新聞	リンゴ剪定学ぶ	果樹研究所
80	テ	1/10	福島テレビ	アグリカレッジ福島で農業を学ぼう	農業短期大学校
81	新	1/19	福島民友新聞	「隆福久」基幹種雄牛に来月デビュー	畜産研究所
82	新	1/19	福島民報新聞	基幹種雄牛に「隆福久」県内初ゲノミック評価で選定	畜産研究所
83	新	1/23	日本農業新聞	基幹種雄牛に「隆福久」	畜産研究所
84	新	1/24	毎日新聞	基幹種雄牛に「隆福久」を認定	畜産研究所
85	テ	1/24	福島テレビ	新基幹種雄牛「隆福久」を紹介	畜産研究所
86	新	1/26	日本農業新聞	新規就農の参考に農大生らと交流	農業短期大学校
87	新	1/26	日本農業新聞	青森の農家からリンゴ剪定学ぶ	果樹研究所
88	新	1/30	福島民報新聞	知事に海外での情報発信を誓う 移住者子弟研究生4人	企画経営部
89	新	2/ 3	福島民報新聞	県が新酒米開発本格化	作物園芸部
90	新	2/17	福島民友新聞	リンゴ県オリジナル品種 「べにこはく」に高温耐性	果樹研究所
91	新	2/17	福島民報新聞	県オリジナル品種のリンゴ「べにこはく」蜜入り猛暑でも十分	果樹研究所
92	新	2/18	福島民報新聞	オタネニンジン 会津の伝統再び根付け	会津地域研究所
93	新	2/18	福島民友新聞	28日から研究成果発表会 県農業総合センター、全5回	企画経営部
94	新	2/25	福島民報新聞	オタネニンジン産地再興へ 温泉施設で種まき 美里共同プロジェクト始動	会津地域研究所
95	新	2/26	福島民報新聞	あかつき 収穫ピーク9日早まる 2016～2023年の平均 温暖化の影響か	果樹研究所
96	新	2/26	福島民友新聞	高温下での果樹の生産対策を学ぶ	果樹研究所
97	新	3/ 7	福島民報新聞	研究成果発表会 蜜入り最大に迫る 昨年収穫の県オリジナル品種リンゴ「べにこはく」	果樹研究所
98	新	3/ 7	福島民友新聞	研究成果発表会 「べにこはく」の特性説明	果樹研究所
99	新	3/ 9	日本農業新聞	福島農短大校 就農46%	農業短期大学校
100	新	3/ 9	福島民友新聞	農業の道へ45人	農業短期大学校

No	媒体	掲載・放送日	掲載紙・報道局	報道内容	取材対応等
101	新	3/10	福島民報新聞	農業に情熱 45人が卒業	農業短期大学校
102	テ	3/13	NHK WORLD	Beyond Recovery The New Future of Fukushima	浜地域農業再生研究センター
103	新	3/23	福島民報新聞	エフレイ、技術開発着手	企画経営部
104	新	3/23	福島民報新聞	県産モモ 新品種開発へ	果樹研究所

9 福島県インターンシップの受入れ

インターンシップを開催し、学生の受入れを行った。また、令和4年度県庁技術職ナビゲーター面談実施概要に従い、面談を実施した。

形式	受入部所	受入月日	所属団体
インターンシップ	畜産研究所	8/ 7- 8/10	日本大学生物資源学部
	生産環境部	8/21- 8/25	福島大学農学群食農学類
	作物園芸部	8/25- 8/29	新潟大学農学部農学科
	農業短期大学校	8/30- 9/ 1	福島大学農学群食農学類
	浜地域研究所	9/ 4- 9/ 8	新潟大学大学院自然科学研究科
	作物園芸部	9/26- 9/28	福島大学農学群食農学類